

総務消防常任委員会会議録

- 1 日 時 平成28年6月17日（金）
午前9時56分～午前10時30分
- 2 場 所 議員協議会室
- 3 出席委員 委員長 長南良彦 副委員長 菅原和子
委員 吉田良 委員 佐藤正博
委員 小野寺美穂 委員 山田龍太郎
委員 郷内良治
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため 総務部長 渋谷武志
出席をした 税務課長 芳賀和明
者の職氏名 財政課長補佐 兼 樋口幸彦
管財係 長 安倍卓
税務課長補佐 菊地一示
財政課主幹兼契約係長 齋勝男
選挙管理委員会 長 斎勝男
事務局長 消防長 大友敏春
消防本部総務課長 木皿正之
警防課長 三浦昭男
警防課長補佐 鈴木政義
- 6 事務局職員 事務局 長 今野博幸
主幹兼庶務係 長 針生明美
主 事 高野未桜

7 付 議 事 件

- (1) 議案第54号 名取市議会議員及び名取市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
- (2) 議案第56号 名取市復興産業集積区域における固定資産税及び都市計画税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
- (3) 議案第60号 財産の無償譲渡について
- (4) 議案第61号 財産の無償譲渡について
- (5) 議案第62号 財産の無償譲渡について
- (6) 議案第63号 財産の無償譲渡について
- (7) 議案第64号 財産の取得について
- (8) 陳情第4号 区長業務の現状確認と職務見直し改革についての陳情

午前9時56分 開会

○委員長（長南良彦） 出席委員は定足数に達しておりますので、委員会条例第14条の規定により委員会は成立いたしました。

ただいまから総務消防常任委員会を開催いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議は、お手元に配付の委員会次第書のとおりであります。

この際、報告をいたします。

委員会条例第19条の規定により、総務部長及び消防長並びに担当課長等の出席を求めていますので、報告いたします。

次に、本日の会議に係る一切の資料をお手元に配付しておきましたので、御了承願います。

以上で報告を終わります。

それでは、付託議案の審査に入ります。

初めに、議案第54号 名取市議会議員及び名取市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例を議題といたします。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。吉田 良委員。

○委員（吉田 良） 先日の本会議の答弁では、国の基準は3年に1度のペースで物価の変動などを参考にして変化しており、本市においても国の基準に合わせて公費負担額を引き上げるとのことでした。確かに、消費税増税などで物価が上昇している現状であると思いますが、それ以前に、物価が上がらない、あるいはデフレ傾向の時期があったと思います。そのような時期において、公費負担の上限額が据え置かれた、あるいは引き下げられた事例はあるのか、お伺いします。

○委員長（長南良彦） 吉田委員に申し上げます。今回の議案第54号は公費負担額の引き上げについての内容になっています。過去のことについての内容ではなく、今回の引き上げの内容についての質疑をお願いします。吉田委員。

○委員（吉田 良） 国で公費負担額を定めているということですので、地方が国に合わせるものがほとんどだと思いますが、物価が上昇して、本当に生活が豊かになってきているという実感がなかなか持たれない現状です。そのよう

な中で、額としては少しかもしれませんが選挙運動における公費負担の引き上げについて、多くの納税者の方に理解していただけるかどうか、非常に疑問に感じるところです。それぞれの地域によって経済的に活性化しているところとそうでないところがあると思いますが、本市独自に考えていく方針はあるのか、伺います。

○委員長（長南良彦） 答弁、選挙管理委員会事務局長。

○選挙管理委員会事務局長（齋 勝男） 本市においても物価は上昇しており、それぞれ議員を志す方あるいは現職の方など、立候補するに当たってなかなか大変な状況です。本市独自の考えですが、内部で検討した上で、県内全市と意見交換会をしながら検討した結果として、今回は国の改正に合わせて引き上げることとしました。

○委員長（長南良彦） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） ほかに質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより議案第54号 名取市議会議員及び名取市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（長南良彦） 起立多数であります。よって、議案第54号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第56号 名取市復興産業集積区域における固定資産税及び都市計画税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例を議題といたします。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより議案第56号 名取市復興産業集積区域における固定資産税及び都市計画税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（長南良彦） 起立全員であります。よって、議案第56号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第60号から議案第63号までの財産の無償譲渡についての4議案を一括議題といたします。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより議案第60号から議案第63号までに対する討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより議案第60号 財産の無償譲渡についてを採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（長南良彦） 起立全員であります。よって、議案第60号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第61号 財産の無償譲渡についてを採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（長南良彦） 起立全員であります。よって、議案第61号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第62号 財産の無償譲渡についてを採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（長南良彦） 起立全員であります。よって、議案第62号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第63号 財産の無償譲渡についてを採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（長南良彦） 起立全員であります。よって、議案第63号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第64号 財産の取得についてを議題といたします。

当局より補足説明の申し出がありますので、その発言を許します。消防長。

○消防長（大友敏春） 〔別紙「議案書」及び「議案第64号資料」により補足説明をなした〕

○委員長（長南良彦） これより質疑を行います。

質疑はありませんか。佐藤正博委員。

○委員（佐藤正博） 先日、那智が丘小学校で行われた名取市総合防災訓練で、水槽から放水する作業を見ました。水槽容量1,500リットルの水槽付消防ポンプ自動車であったものを、水槽容量600リットルの消防ポンプ自動車にすることによって、今までどおりの機能を満たすのかどうか、お伺いします。

○委員長（長南良彦） 答弁、警防課長。

○警防課長（三浦昭男） C A F S 装置により600リットルの水に3.6リットルの消火薬剤を加えることによって、約10トンの水での消火と同等の効果を得ることができます。

○委員長（長南良彦） 佐藤委員。

○委員（佐藤正博） 現在、愛の杜などに住宅地がふえています。水槽付消防ポンプ自動車に比べて、総合的に緊急時の対応は大丈夫なのか、もう一度伺います。

○委員長（長南良彦） 答弁、消防長。

○消防長（大友敏春） 先ほど警防課長が答弁しましたとおり、C A F S装置によって約10トンの水と同等の消火能力があります。C A F S装置は、薬剤を入れ空気を圧縮して放射することによって水を泡状にする装置です。泡状にすることによって約17倍の消火能力が得られます。600リットルの約17倍になるので、約1万200リットルの水に相当します。放水できる時間も延びるため、十分に消火能力があります。

○委員長（長南良彦） ほかにありませんか。小野寺美穂委員。

○委員（小野寺美穂） 緊急消防援助隊設備整備費補助事業とのことでしたが、消防ポンプ自動車を整備するときはいつもこの補助事業に該当するのか、整備するその時々で補助事業が変わるのか、伺います。

○委員長（長南良彦） 答弁、消防本部総務課長。

○消防本部総務課長（木皿正之） 平成26年の総務省による緊急消防援助隊の体制の充実により、今後予想される大規模災害に備え整備体制が図られ、今までは4,500隊の登録でありましたが、6,000隊に増隊することになりました。本市においても1隊の増隊が割り当てられ、今回の車両の登録となるものです。

○委員長（長南良彦） 小野寺委員。

○委員（小野寺美穂） 本市の緊急車両が全て緊急消防援助隊に該当しているのではなく、今回のみ該当したということですか。

○委員長（長南良彦） 答弁、消防長。

○消防長（大友敏春） 本市の緊急車両が全て緊急消防援助隊の車両ではありません。現在、本市で登録されている車両は消防ポンプ自動車2台、搬送車1台、救急車1台の計4台ですが、新たに消防ポンプ自動車を1台整備するよう要請がありましたので、今回補助事業を活用して整備するものです。

○委員長（長南良彦） ほかにありませんか。小野寺美穂委員。

○委員（小野寺美穂） 緊急消防援助隊として登録されているだけで、ほかの緊急車両と役割は同じだと思います。緊急消防援助隊設備整備費補助事業に該

当したため、そのような名称づけになったと考えますが、その辺について伺います。

○委員長（長南良彦） 答弁、消防長。

○消防長（大友敏春） 緊急消防援助隊として割り当てられると、緊急消防援助隊設備整備費補助事業を活用することができますが、緊急消防援助隊としての登録が必要になります。登録しますと、他自治体の災害により要請があった場合に出動することになります。その際に登録されているどの車両を出動させるかなど、対応していかなければなりません。

○委員長（長南良彦） 小野寺委員。

○委員（小野寺美穂） 例えば、東日本大震災時も本市に他自治体からたくさんの方の緊急レスキュー隊等が来ていましたが、緊急消防援助隊として登録されている車両が来ていたということですか。

○委員長（長南良彦） 答弁、消防長。

○消防長（大友敏春） 委員お見込みのとおりです。

○委員長（長南良彦） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） ほかに質疑なしと認めます。これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 討論なしと認めます。これをもって討論を終結いたします。

これより議案第64号 財産の取得についてを採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（長南良彦） 起立全員であります。よって、議案第64号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

この際、お諮りいたします。

議案第54号及び議案第56号並びに議案第60号から議案第64号までに対する委

員会審査報告書の作成につきましては、委員長に御一任願いたいと思います。
これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 御異議なしと認めます。よって、委員会審査報告書の作成については、委員長に一任することになりました。

以上で付託議案の審査を終わります。

暫時休憩いたします。

午前１０時２２分 休憩

午前１０時２４分 再開

○委員長（長南良彦） 再開いたします。

次に、付議事件の（８）陳情第４号 区長業務の現状確認と職務見直し改革についての陳情を議題といたします。

本件陳情に係る委員会調査報告の取りまとめにつきましては、本日の委員会で委員長案をお示しすることとしておりました。

お手元に委員会調査報告書案を配付しておきましたので、報告書案について書記をして説明をいたさせます。その後、委員各位より御意見を伺いたしたいと思います。

○書記（高野未桜） 〔委員会調査報告書（案）に基づき、説明をなした〕

○委員長（長南良彦） ただいま書記より説明をいたさせましたが、委員各位より御意見を伺いたしたいと思います。

休憩して進めてまいります。

暫時休憩いたします。

午前１０時２９分 休憩

・委員長案のとおりとすることとした。

午前１０時２９分 再開

○委員長（長南良彦） 再開いたします。

お諮りいたします。委員会調査報告については、休憩中の協議のとおりとし

たいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長南良彦） 御異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

以上で、本日の付議事件は全て終了いたしました。

本日の委員会はこれをもって散会いたします。

大変御苦労さまでした。

午前10時30分 散会

平成28年6月17日

総務消防常任委員会

委員長 長 南 良 彦